

呆れた 高塩 指導助役 このあいだ 貸したヤツ 返してください

④ 4

2010. 10. 3

JR東海労東二運分会

所長と指導科長 以外のみなさん 呆れてください

不当な再教育・日勤中の東海労組合員が、高塩助役に「ノートを買って、就業規則を書き写すように」、と 業務指示 をされたことはすでにご存じのとおりです。

その高塩助役が、今度は「このあいだ貸したヤツ（10月26日に親切に貸してくれた、高塩助役の私物就業規則）を返してください」と言ってきたそうです。組合員は、せっかくノートを買ってきて 写経 ならぬ書き写しで勉強をしようとしていた矢先の出来事に「就業規則ですか？」と聞き返し、確認をしてから高塩助役 本人 に返したそうです。

ただし、わたしたち東海労が謝罪を求めているにもかかわらず、そのことには一言も触れなかったそうです。いくら科長や所長や運用課から、きついお達しがあったとしても、人としての心があるなら 謝るか 開き直るか の意思表示があつて当然だと思いませんか。それとも、謝罪を求めたのが東海労だから組合員個人には関係がない ということでしょうか。

それにしても呆れ果てるばかりの神経の持ち主だと思いませんか？ JR西日本の懲罰日勤で、ミスや事故に全く関係のない就業規則の書き写しが 懲罰日勤の象徴 として社会的に断罪されていることを知らなかったのでしょうか？

そんなはずはなく知っているの業務指示で、かなりの確信犯と言え言いすぎでしょうか。高塩助役ほど日常生活や業務に関する細かい 指摘と指導 をする助役は他にいますか？ そんな高塩助役が、世の中の動きを知らないはずがありません。ちなみに、再教育試験に関する指導科配布資料の話をしていたところ、私語です 試験内容の漏洩です と注意指導したのも高塩助役です。 **みなさん、タツプリ 呆れ果ててくれましたか？**

「日本一 あれば勝てるゾ 1点差」 CVC D頑爺

【今回は特別編です。文面には全く関係ない 私語的一句でした…悪しからず】